



うすい正一 千葉県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

市民の声を県政に生かします

千葉市美浜区特集 ■ 9月県議会一般質問 ■



9月県議会で一般質問に登壇する臼井正一県議

9月県議会一般質問に登壇した臼井正一議員は、千葉県警の交番再編について、市民の声を県政に生かした県政改革に力を注いでいます。環境優先の都市開発問題をはじめ、子育て支援や私学など住む人に優しい行政を目指し、グローバルな生活視点を大切にして県議活動を行っています。9月県議会では一般質問に登壇、「安全・安心な街づくりは政治家の責務」として交番・駐在所再編やスーパードラッグの「治安問題」を取り上げたほか、「公益法人制度改革」「インターナショナルスクール」「県立保健医療大学」について質疑しました。1・2面で特集します。

15交番再編は地元説明を

臼井 交番・駐在所を再編整備することの効果と、該当する地域のボランティア団体や住民に対する広報はどうなっているのか。

警察本部長 ここ数年間で警察官の増員が認められたことから、県警では交番等を中心に地域警察部門の体制強化を進めてきた。その結果、空き交番の数が半減するとともに、犯罪の検挙および抑止の両面において顕著な成果が得られつつある。

政令都市千葉市の美浜区から選出された臼井正一（うすい・しようち）県議は28歳の若さで初当選、県議会のニューリダーとして、市民の声を県政に生かした県政改革に力を注いでいます。環境優先の都市開発問題をはじめ、子育て支援や私学助成といった若い世代の要望、高齢者世代の福祉・医療の充実など住む人に優しい行政を目指し、グローバルな生活視点を大切にして県議活動を行っています。9月県議会では一般質問に登壇、「安全・安心な街づくりは政治家の責務」として交番・駐在所再編やスーパードラッグの「治安問題」を取り上げたほか、「公益法人制度改革」「インターナショナルスクール」「県立保健医療大学」について質疑しました。1・2面で特集します。

安全・安心な街づくりりに全力

しかし、まだ慢性的な過剰負担の解消には至っていない現状にあるほか、県民の間ではパトロールの更なる強化や空き交番の解消などを求める声が高まっている。そこで、このたびの交番等の再編整備については、限られた警察力を効率的に運用し、地域における交番機能を充実させ、ひいては県全体の治安力の強化を図る目的で検討を進めている。具体的には、来年4月を目途に隣接する交番からの距離が近いなどの要件に該当する15カ所の交番および駐在所を対象に、統廃合の検討を行っているが、拠点交番に警察官を集中配置することにより、犯罪多発場所等重点地域へ機動的な運用が可能になり、実質的に執行力が強化され、地域全体の交番機能が高まるものと期待している。

また、統合される交番等の多くは、当面連絡等として残し、パトカー等の立ち寄り拠点として運用するなど、その補完措置にも万全を期すほか、引き続き第一線現場重視の警察官の増員や、装備資機材の整備充実にも努めたい。

県警では、該当する市町村や各校区の自治会関係者に対し順次説明を実施、その際、地域のボランティア団体や住民への広報については、基本的には自治会長を通じて周知をお願いしているところであるが、今後は、地域の実情や要望に応じて直接説明することも検討したい。

うすい正一県議プロフィール

- 経歴
- 昭和50年1月 千葉市検見川町生まれ
- 平成9年3月 日本大学文理学部卒業・英オックスフォード・アカデミー修了
- 平成14年10月 衆議院議員秘書
- 平成15年4月 県議会議員選初当選
- 現職
- 県議会 商工労働企業常任委員会委員
- 千葉県 生活衛生適正化審議会委員
- 自民党 県連 県民運動本部委員



県政や千葉市美浜区のご相談、ご意見を聞かせてください **うすい正一 後援会** 〒261-0004 千葉市美浜区高洲1-9-7-2 TEL 043-244-0033 FAX 043-244-2200

メールもお気軽に、ホームページも開設しています。 E-mail usui@shoichi.info URL=http://www.shoichi.info

教育、医療でも提言要望

公益法人制度改革の周知進む

白井 現行の公益法人制度については、その運営のあり方について様々な議論がなされたことを踏まえ、平成14年3月に民間非営利組織を社会・経済システムの中で積極的に位置づけ、公益法人について指摘される諸問題に適切に対処する観点から、抜本的見直しを行う旨、閣議決定がなされ、本年6月に関係法が制定された。

公益法人制度改革に関する本県における取り組み状況はどうか。

総務部長 県は閣議決定以降、毎年、公益法人の役員を対象として講習会を開催し、公益法人制度改革の趣旨・目的等

について周知を行ってきたところです。今年度も来る10月16日に、総務省および行政改革推進本部の公益法人制度改革の担当官を講師に招いて、講習会を開催し制度改革に関する最新の状況を周知することとしています。

白井 公益法人制度改革の本県における意義は何だと考えるか。

総務部長 現行は主務官庁の許可主義の下、①設立が簡便でない②公益性の判断基準が不明確③営利法人類似の法人が存在しているなど議論があった。そこで法人格の取得と公益性の判断を分離することとし、①公益性の有無に関わらず登



9月県議会で再質問をする白井正一県議

記により簡便に法人を設立することを可能にする②各官庁が裁量により設立許可等を行う制度を抜本的に見直し、民間有識者からなる合議制の機関の意見に基づき、目的、事業の公益性を公正に判断する仕組みが創設されたところです。

行政部門や民間営利部門では満たすことのできない社会のニーズに対応する多様なサービスを提供する民間非営利部門の活動の健全な発展が期待されます。

幕張に学校法人のスクール

白井 外国人子女や日本人帰国子女の子どもが学ぶインターナショナルスクールの必要性を県はどう認識しているか。

知事 外国企業の誘致だけでなく、日本の子どもたちが健やかに育つためにも大事で、国際人の育成、国際都市の魅力向上に大きく寄与し、本県の国際化を推進する上で大変重要な施設です。

幕張新都心においては、計画当初からインターナショナルスクールの整備が決まっていたが、できずにきました。幕張メッセ、業務地区、商業施設、住宅整備が進み、世界から日々13万人が過越し、2万人が居住する状況下で、インターナショナルスクールへの期待は大きく高まっていると認識しています。

白井 県はどのような方針でインターナショナルスクールを整備しようとしているのか。

知事 各種学校でなく、学校法人が運営



知事と一緒に県議会傍聴人と話す白井県議

れまでのスクールは卒業証書が与えられない各種学校で、高校・大学を受ける場合はあらかじめ資格試験を受けるか外国の学校を選ばざるを得ない状況でした。このようなことがないよう卒業資格が得られるのが特徴です。9月1日に「幕張インターナショナルスクール設立推進協議会」で計画を検討し、国際社会に対する理解を深める学校にしたい。

民間幼稚園と競合も?

要望 私のところにもインターナショナルスクールに関して問い合わせがきている。小さいうちからスクールに入れて語学の勉強をさせたいという親の気持ちも理解できる。一方、千葉市内にある民間の幼稚園と少なからず競合が予想される。本県の私学助成が全国平均に達していない中、インターナショナルスクールと他の幼稚園との間に不公平が生じないようにしっかりと監督していただきたい。

県内医療者確保へ大学設置

白井 県が県立保健医療大学（仮称11四年制）を作る意義は何か。

健康福祉部長 県内で保健医療の技術者を指す学生を、総合的な健康づくりの推進力となる人材や実践力があり将来的に指導者となりうる人材として育成し、県内の医療機関や教育機関へ供給するものです。

また、健康づくり、疾病予防、介護予防等の課題に対する解決方法を研究・開発し、県の健康づくり政策などに反映させようと考えています。大学の設置は衛生短期大学と医療技術大学校を再編のうえ、それらの施設を活用します。

県有未利用地地域に還元を

要望 県有未利用地について、この土地が多く存在する。この土地を事業のめどが立地、排水機場用地、週末処理場用地など、現在の経済情勢の中で予算がつかないまま

この土地を事業のめどが立地、排水機場用地、週末処理場用地など、現在の経済情勢の中で予算がつかないまま

千葉県美浜区特集 ■県議会予算委員会質疑 ■白井正一

若さと情熱で 県政をチャレンジ！

うすい正一 県議

9月県議会 自民党代表質問

9月県議会の代表質問の先頭を切って、県政最大政党の自民党が質問に立ち、財政問題や障害者条例案、成田空港問題、医療問題など広範な県政課題について質問、県の姿勢をたじた。障害者条例案で、「混乱や対立を生じさせることは反対。行政の民事介入は容認できない」とし、条例案可決に向け関係する条文の削除を求めた。これに対し堂本知事は「慎重な運用を図る」と述べ、理解を求めた。

平成19年度当初予算案の編成についての質問では「税収増も交付税減額で打ち消され、義務的経費も大幅に増える」と厳しい見通しを示した。

山武地域医療センター構想では、「1日も早く計画実現へ動き出すことが重要」とし、「地元市町で計画がまとまれば支援する」と述べた。